

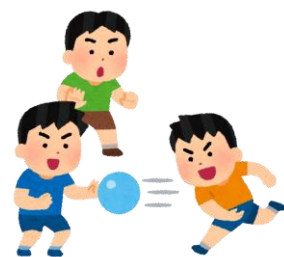
校長室だより



寒さが一段と厳しい季節となりましたが、校庭では、冷たい風の中でも子どもたちが元気いっぱい体を動かし、友達と関わりながらたくましく成長する姿が見られます。

2月は、1年間の学びを振り返り、次の学年へとつなげる大切な時期です。各学級では、これまでに身に付けた力を生かしながら、まとめの学習や学習発表会に向けて取り組んでいます。子どもたちが自信をもって次のステップに進めるよう、教職員一同、丁寧に支援してまいります。

一方で、寒さや乾燥から体調を崩しやすい時期でもあります。引き続き、手洗い・うがい、十分な睡眠、規則正しい生活習慣について、ご家庭でのご協力をお願いいたします。体調に不安がある場合は、無理をせず早めの対応を心がけてください。



☆ グリーンベルト塗装

小学校の正門前から学童入り口の門前までの通路をグリーンベルト塗装してもらいました。子ども達が通学路として毎日歩く部分なので、歩道と車道の区別がはっきりわかりとてもありがたいです。



道いっぱい広がって歩かない事やふざけて車道に飛び出したり、車に向かって物を投げたりするイタズラはとっても危険な事など学校でも指導はしていますがご家庭でも登下校の安全についてお話してもらえたらと思います。

☆ 火災避難訓練をしました

1月23日(金)に火災避難訓練を実施しました。今回は学年ルームの電子機器から出火したという設定で、先生も児童も訓練の日時を知らない抜き打ちでの訓練でした。(校長も教頭も日時を知らませんでした。)火災報知機のベルがなると、放送と先生の指示にしたがって、「おさない・かけない・しゃべらない・もどらない・てはくちに」を守り迅速に体育館へ避難できていました。また今回は校舎内に怖くて動けず避難できない児童がいるという設定でも行い、点呼の時には緊張した場面もありました。体育館での講話の後、理科室で煙体験も行い、ハンカチを口に押えながら姿勢を低くして進むことも体験できました。



☆ 人権についての研究授業

1月27日(火)に人権教育の研究授業(2・3・5年)を行いました。加賀田中学校区の先生方が全員こられて授業を参観してもらいました。発達段階に応じて指導内容は異なりましたが、部落差別の事やうわさや思い込み、きめつけが差別を生み出す事など人を見た目や思い込みで判断せず、互いを尊重しようとする意欲を育むことをねらいとした授業でした。子ども達はたくさんの先生方に見られて緊張しながらも、活発に意見を発表していました。

また、2月24日には下記の通り人権ふれあい講演会を開催します。経験談をお聞きし、「障がい」について理解を深めることができたらと思っています。

人権ふれあい講演会

2月24日(火) 11:40~12:25 体育館にて
川見 浩一 氏 「きこえないって どんな世界」

保護者の方も児童(1~6年)と一緒に話し聞かせませんか?
事前申し込みは不要です。体育館に直接お越しください。お待ちしております。